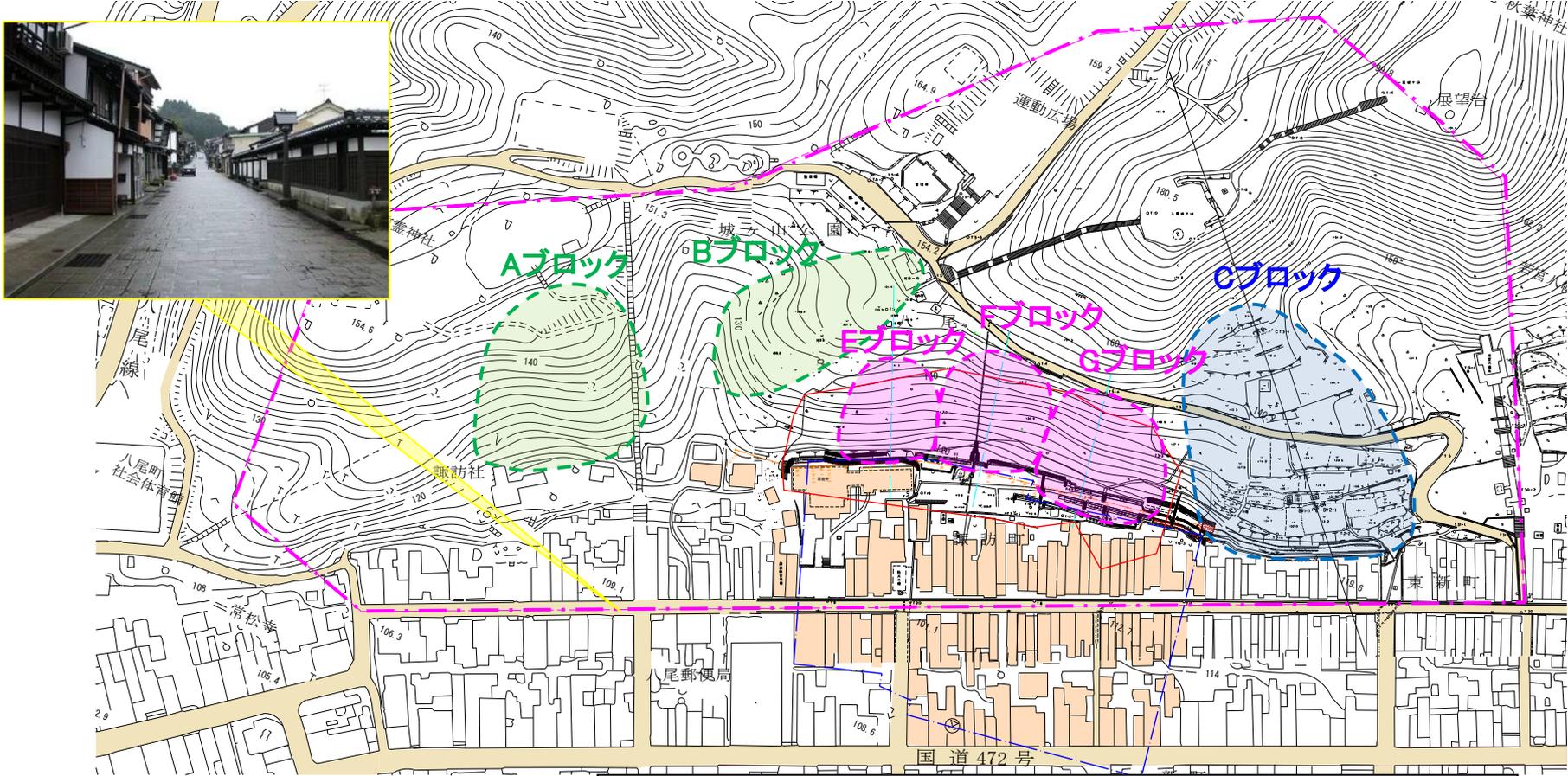


# 諏訪町地区 事業概要



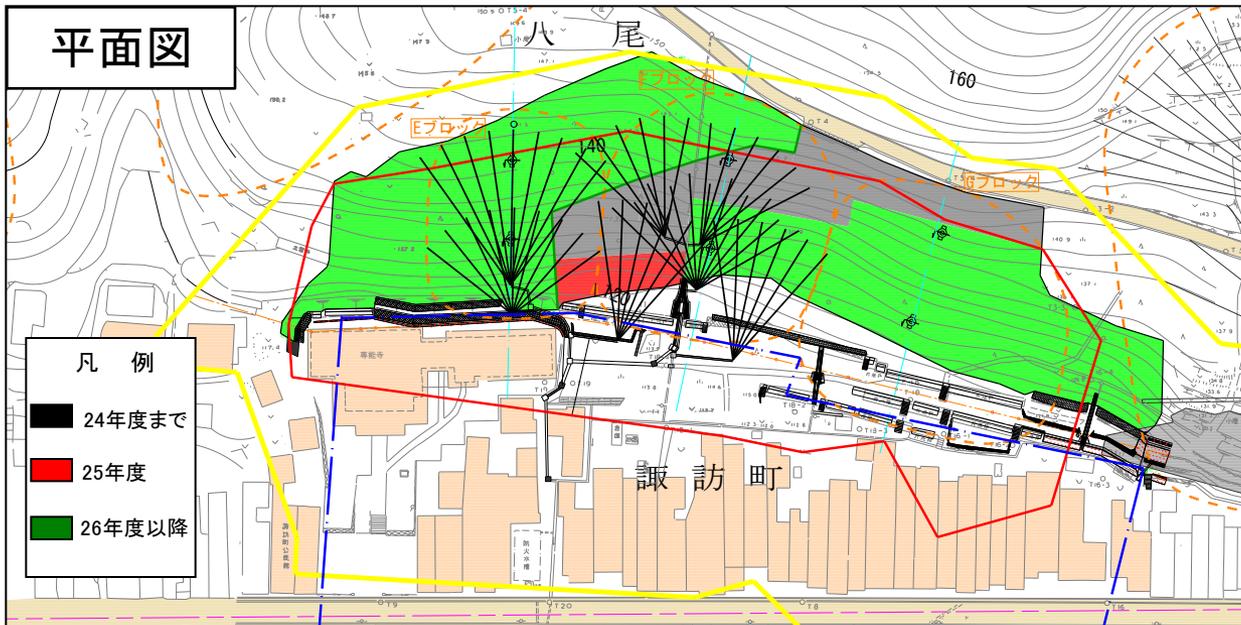
## 主な保全対象

- ・人家72戸
- ・公民館2戸
- ・国道472号
- ・市道 諏訪町本通り

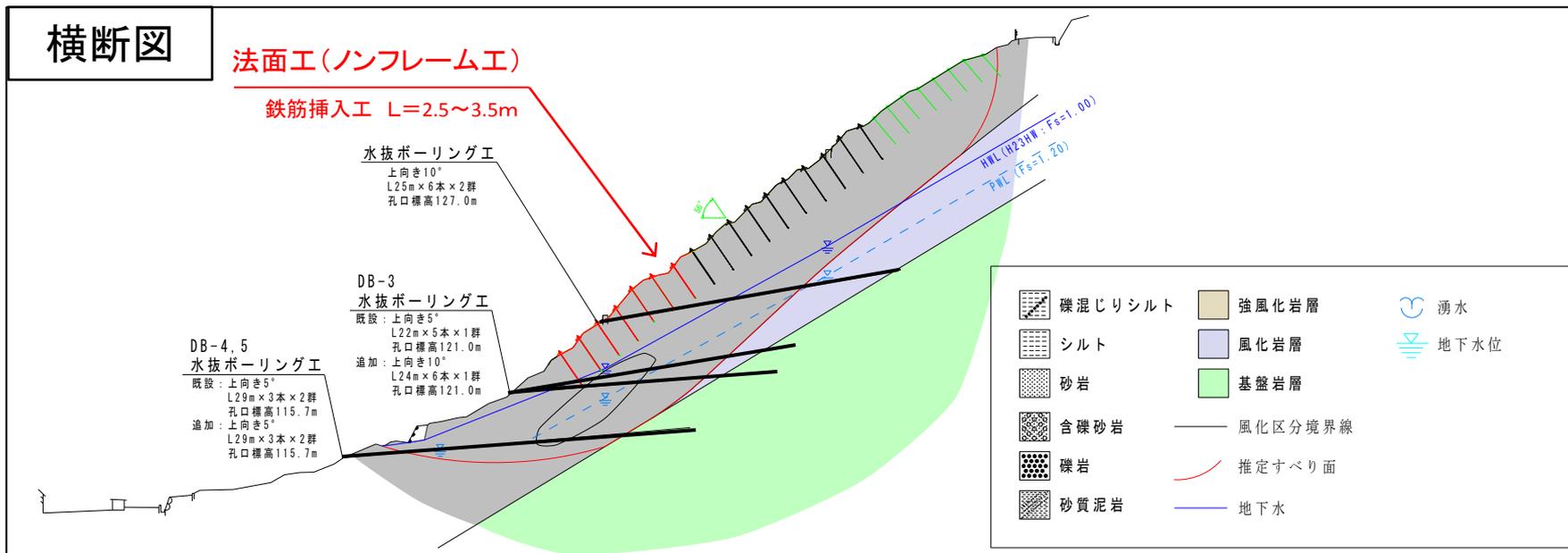
## 凡 例

-  当事業により対策を図る地すべりブロック
-  過去の地すべり対策事業により完了している地すべりブロック
-  変状が見受けられない地すべりブロック
-  地すべり防止区域
-  地すべり危険区域 (被害想定範囲)
-  土砂災害特別危険区域 (急傾斜)

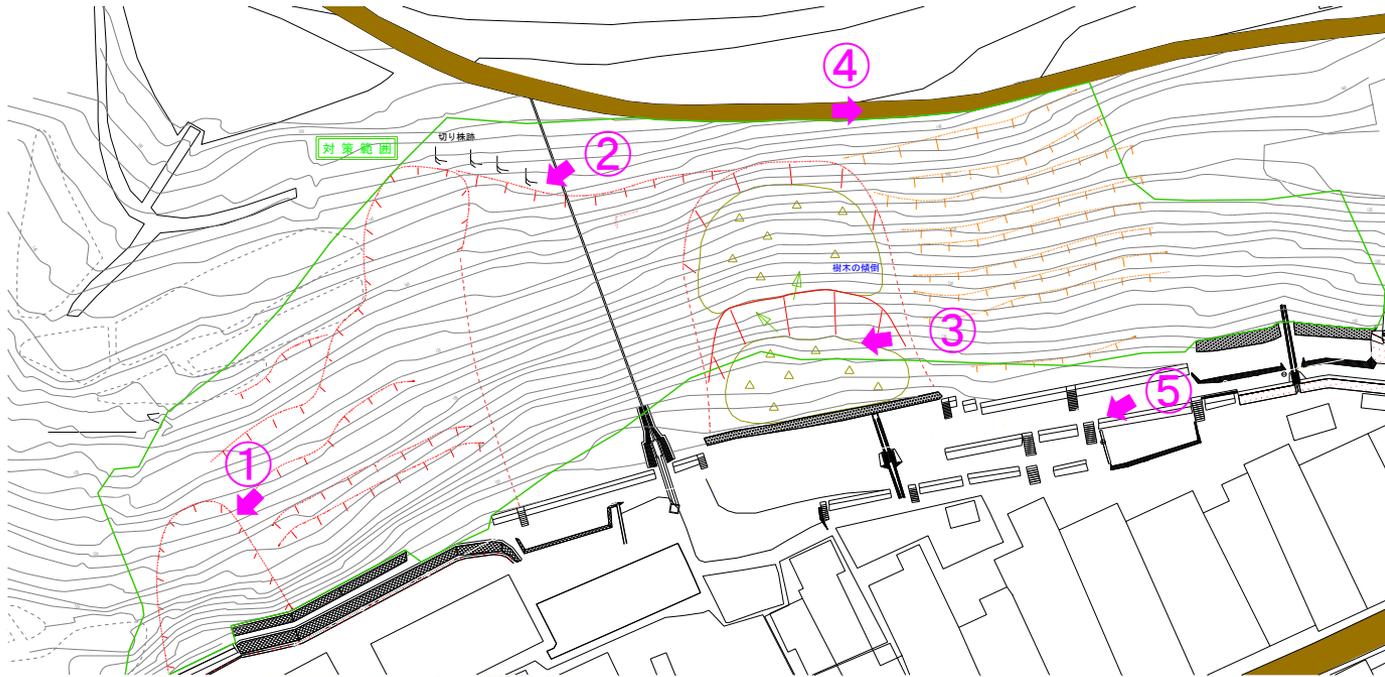
# 諏訪町地区 事業概要



- 【全体計画】**
- 事業内容
    - 横ボーリング工 1,355m
    - 法面工 7,000m<sup>2</sup>
  - 着手年度 平成21年度
  - 全体事業費 400百万円



# 諏訪町地区 事業の必要性



④ 城ヶ山公園に至る道路に亀裂が見受けられる。



⑤ 斜面下端には人家が近接して建ち並んでいる。



① 斜面中腹に崩壊跡が見受けられる。



② 上端部城ヶ山公園の状況。

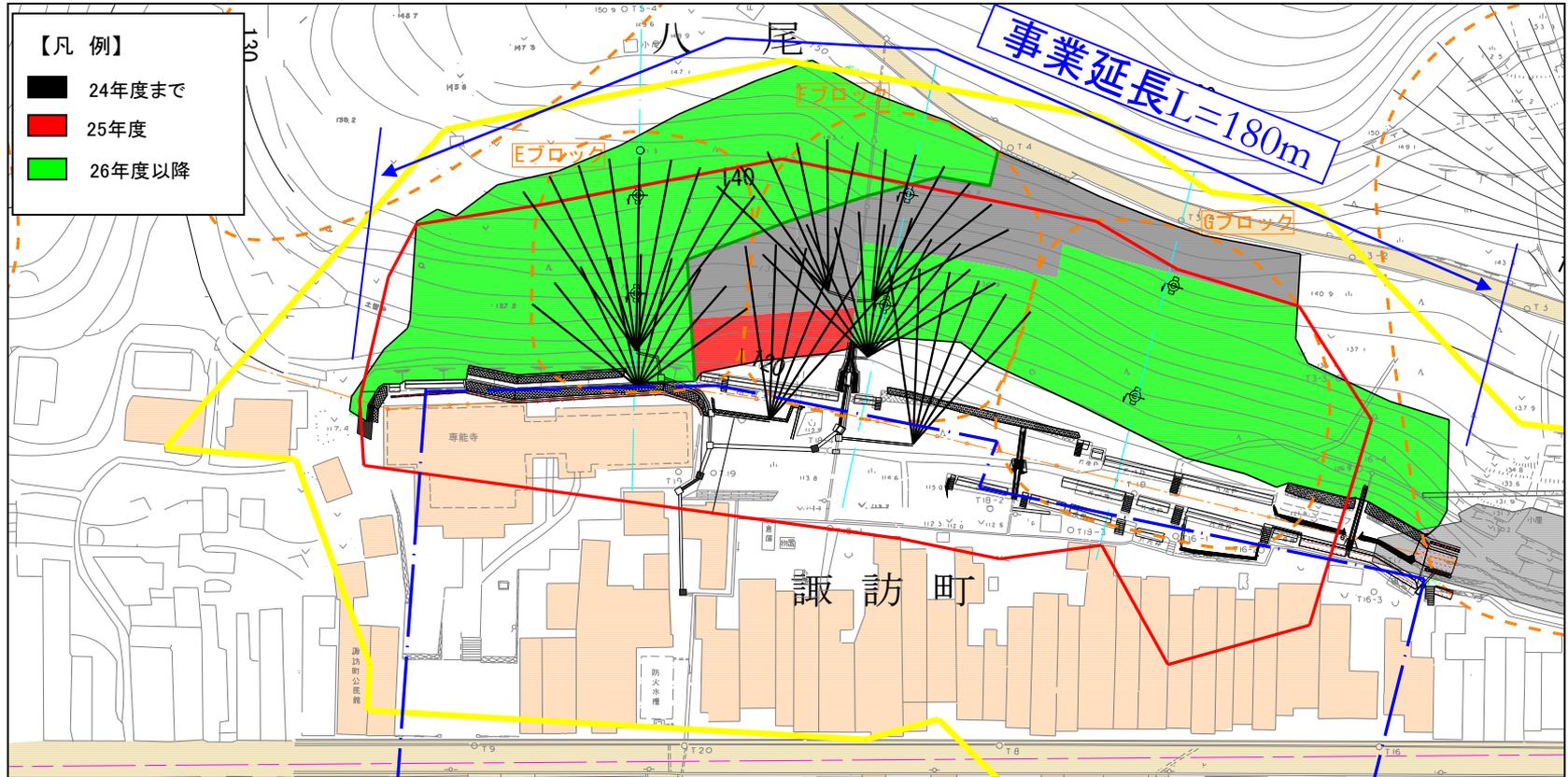


③ 斜面下腹部に崩壊跡が見受けられる。

# 諏訪町地区 社会経済情勢の変化

指標名	単位	事業着手時 または 前回再評価時	今回評価時	備考
保全対象 人家戸数	戸	72	72	変化なし
保全対象 公益施設(公民館)	箇所	2	2	変化なし
保全対象 道路(国道)	m	57	57	変化なし
保全対象 道路(市道)	m	270	270	変化なし
市町村人口(富山市)	人	420,826	420,832	増加
越中おわら風の盆観光客入込数 (富山市HP)	千人	200	260	増加
費用便益比(B/C)	—	5.7	6.0	1.0以上

# 諏訪町地区 進捗状況



主な工種 (全体事業量)	<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:black;"></span> H24まで <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:red;"></span> H25実施 <span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:green;"></span> H26以降	H25までの進捗率	
		事業量 ベース	事業費 ベース
横ホーリング工 (1,355m)	<span style="display:inline-block; width:100%; height:15px; background-color:black;"></span>	100.0%	100.0%
法面工 (7,000㎡)	<span style="display:inline-block; width:100%; height:15px; background-color:green;"></span> <span style="display:inline-block; width:10%; height:15px; background-color:black;"></span> <span style="display:inline-block; width:5%; height:15px; background-color:red;"></span>	19.0%	24.5%
全 体	<span style="display:inline-block; width:100%; height:15px; background-color:green;"></span> <span style="display:inline-block; width:10%; height:15px; background-color:red;"></span> <span style="display:inline-block; width:10%; height:15px; background-color:black;"></span>	—	35.3%

# コスト縮減や代替案立案等の可能性

## 法面工の工法比較

### ノンフレーム工

#### 工法の概要



補強材としてロックボルトを地山に削孔挿入し、セメントミルクで固定します。その後、頭部に支圧板を取り付け、ワイヤロープにより各頭部を緊結します。

補強材による地山の補強効果、支圧板による土塊の押さえ込み効果及び頭部連結による局部変位の分散効果によって、斜面の安定性を図る工法です。

経済比較

1.00

### 長繊維補強土工 + 鉄筋挿入工

#### 工法の概要



植生工  
(植生基材吹付工)  
ジオアンカー工法には、補強工から補強工までさまざまな補強工が適用できます。根層発生土や木材チップを用いた、リサイクル工法のほか、森林表土を有効利用した工法など、現場の状況に応じて施工が可能です。

地山補強土工またはプレート付きアンカー工  
(鉄筋挿入工、ジオアンカー工)と併用します。



補強材としてロックボルトを地山に削孔挿入し、セメントミルクで固定します。その後、頭部に支圧板を取り付けます。

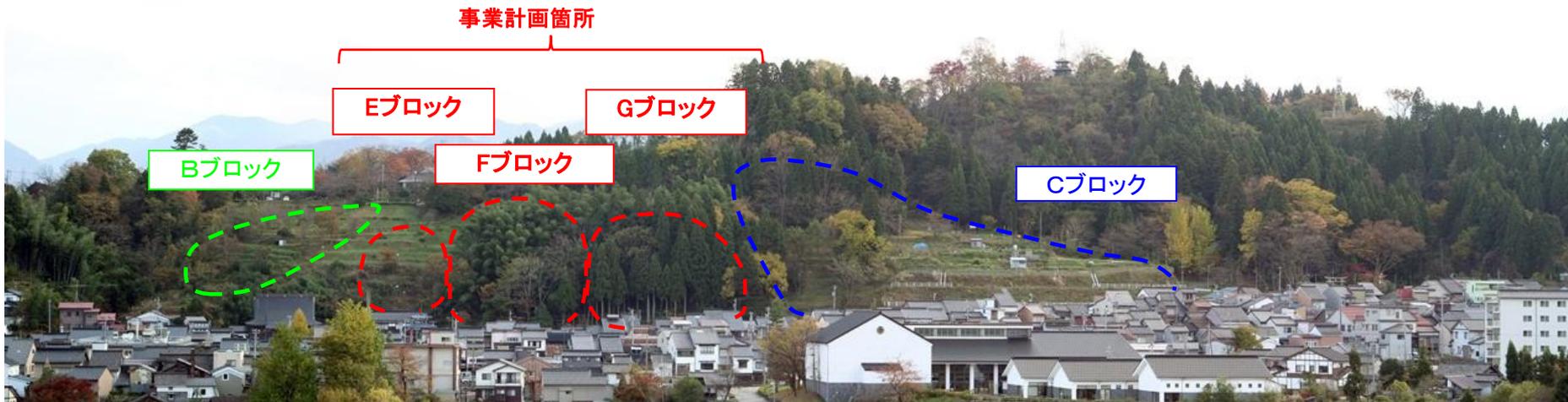
その後、砂、セメントの混合物に、エアの圧力により強制的に長繊維を混入した補強土を築造し、その表面を植生基材で緑化吹付けし、補強材による地山の補強効果、支圧板による土塊の押さえ込み効果、長繊維補強土による表層部の斜面の安定を図る工法です。

経済比較

1.25

# 諏訪町地区 今後の事業の見通し

地すべり防止区域全景



斜面安定化

地下水排除



**現計画で事業継続** (完成予定 平成30年度)